

2026年 プラム病害虫防除暦

JA中野市園芸課

*スモモヒメシンクイの発生園は、5月上旬にナシヒメコン(10a 当り100本)を設置する。尚、太陽(含む)以降の品種では7月上旬に再度設置する。

散布日	散布時期	散布薬剤 (水100ℓ当り)	収穫前使用時期	使用回数(以内)	散布量ℓ/10a	対象病害虫(発生病害虫)	注意事項	
/	3月中旬 (発芽前)	①(水98ℓ) トレノックスフロアブル スプレー油	200ml 2ℓ	14日前 発芽前	3回 -	300	ふくろみ病 カイガラムシ類	①【ふくろみ病 対策】トレノックスフロアブルに代えて、石灰硫黄合剤 140 倍を散布する。※他の園地や隣接するハウスビニールに飛散しないように注意する。石灰硫黄合剤を散布出来ない場合は、トレノックス F にナリア WDG2,000 倍(前日、2回)を加用する。 ②【カイガラムシ類対策】アプロードフロアブル 1,000 倍(14日 2回)を加用する。
/	開花始め (1~2輪咲き)	② ICボルドー412	3.3kg	—	—	350	黒斑病 かいよう病	① 黒斑病発生園は、展着剤にアビオナーEの 2,000 倍を使用する。 ② 【コスカシバ対策】フェニックスフロアブルの200倍(開花期まで、1回・10aあたり5~200ℓ)を樹幹部及び主枝に散布する。
/	落花後	③展着剤(ハイテンパワー) スコア顆粒水和剤 アグレプト水和剤	10ml 33g 100g	前日 30日前	2回 2回	400	灰星病 黒斑病、かいよう病	① 【アブラムシ類対策】ウララ DF の 2,000 倍(7日前、2回)を加用。
/	5月上旬 (前回より10日後)	④展着剤(ハイテンパワー) エクシレルSE マイコシールド	10ml 20ml 50g	前日 21日前	3回 3回	400	黒斑病(かいよう病) シンクイムシ類 ケムシ類	① 【アブラムシ類対策】ウララ DF の 2,000 倍(7日前、2回)を加用 ② 5月末までの農薬散布は、葉・果実とも軟弱であり、(時間帯・薬液量等)十分注意する。
/	5月中旬 (前回より10日後)	⑤展着剤(まくびか) イカズチ WDG アグレプト水和剤	20ml 66g 100g	前日 30日前	2回 2回	400	黒斑病、かいよう病 シンクイムシ類	①アグレプト水和剤、アグリマイシン-100 はぶどうに掛かると種無し果を生じるので隣接園に掛からないようにする。 ②【カイガラムシ対策】アプロードフロアブル 1,000 倍(14日前、2回)を加用する ③今回以降の展着剤は機能性展着剤まくびかの 5,000 倍を使用する。 (湿展性改善、果粉溶脱、果実汚染防止、など)
/	5月下旬 (前回より10日後)	⑥展着剤(まくびか) バイスロイドEW マイコシールド	20ml 33ml 50g	14日前 21日前	2回 3回	500	黒斑病(かいよう病) アブラムシ類 (シンクイムシ類)	①摘果果実は、腐敗病、シンクイムシ類の伝染源になりやすいため、園外へ除去する。 葉・果実とも軟弱であり、散布の時間帯・薬液量等十分に注意する
/	6月上旬 (前回より10日後)	⑦展着剤(まくびか) モスピラン顆粒水溶剤 マイコシールド	20ml 50g 50g	前日 21日前	3回 3回	500	黒斑病(かいよう病) シンクイムシ類	①大石早生は、マイコシールドを除いてよい。(収穫前使用規制厳守)
/	6月中旬 (前回より10日後)	⑧展着剤(まくびか) ベルクートフロアブル エクシレル SE	20ml 50ml 40ml	3日前 前日	3回 3回	500	灰星病 シンクイムシ類 ケムシ類	①【黒斑病(かいよう病)対策】 バリダシン液剤5の 500 倍(3日前、4回)又はスターナ水和剤の 1,000 倍(7日前、3回)を加用する。
/	6月下旬 (前回より10日後)	⑨展着剤(まくびか) オンリーワンフロアブル バリアード顆粒水和剤	20ml 50ml 50g	前日 前日	3回 2回	500	灰星病 アブラムシ類 (シンクイムシ類)	①紅りようぜん等の収穫時期が近い品種は、バイスロイドEWに代えてアルバリン顆粒水溶剤の 2000 倍(前日、3回)を使用する。
/	7月上旬 (前回より10日後)	⑩展着剤(まくびか) バイスロイドEW ベルクートフロアブル	20ml 33ml 50ml	14日前 3日前	2回 3回	500	灰星病 アブラムシ類 (シンクイムシ類)	①紅りようぜん等の収穫時期が近い品種は、バイスロイドEWに代えてアルバリン顆粒水溶剤の 2000 倍(前日、3回)を使用する。
/	7月中旬 (前回より10日後)	⑪展着剤(まくびか) ヨーバルフロアブル	20ml 20ml	前日	2回	500	シンクイムシ類 ケムシ類	①【黒斑病(かいよう病)対策】 バリダシン液剤5の 500 倍(3日前、4回)又はスターナ水和剤 1,000 倍(7日前、3回)を加用する。
/	7月下旬 (前回より10日後)	⑫展着剤(まくびか) プリントフロアブル 25 イカズチWDG	20ml 50ml 66g	前日 前日	2回 2回	500	灰星病・(すす点病) シンクイムシ類	①【黒斑病(かいよう病)対策】 バリダシン液剤 5 の 500 倍(3日前、4回)を加用する。
/	8月上旬 (前回より10日後)	⑬展着剤(まくびか) アーデントフロアブル	20ml 50ml	前日	3回	500	シンクイムシ類 (ケムシ類)	①【灰星病対策】 オンリーワンフロアブルの 2,000 倍(前日、3回)を加用する。
/	8月中旬 (前回より10日後)	⑭展着剤(まくびか) パレード 15 フロアブル バリアード顆粒水和剤	20ml 50ml 50g	前日 前日	2回 3回	500	灰星病・(すす点病) アブラムシ類 シンクイムシ類	
/	8月下旬 (前回より10日後)	⑮展着剤(まくびか) モスピラン顆粒水溶剤 オンリーワンフロアブル	20ml 50g 50ml	前日 前日	3回 3回	500	灰星病 シンクイムシ類	①果粉溶脱、果実汚れが心配される場合は、モスピラン顆粒水溶剤に代えてエクシレルSEの 2,500 倍(前日、3回)を使用する。
/	9月上旬 (前回より10日後)	⑯展着剤(まくびか) パレード 15 フロアブル アーデントフロアブル	20ml 50ml 50ml	前日 前日	2回 3回	500	灰星病 ハダニ類 シンクイムシ類	
/	収穫終了後 2~3回の防除	⑯・⑰ ICボルドー412	3.3kg	—	—	400	黒斑病 かいよう病	①【黒斑病(かいよう病)対策】展着剤アビオナーEの 2,000 倍を使用する。
/	【特別散布】 落葉後 (11月下旬以降)	(水88ℓ) スプレー油 石灰硫黄合剤	2ℓ 10ℓ	発芽前 発芽前	- -	300	(ふくろみ病) カイガラムシ類	①この散布は、次年度発芽前の防除が積雪の影響で遅れる園地で実施する。

◆混用例：展着剤 ⇒ 液剤 ⇒ 乳剤 ⇒ 顆粒水溶剤 ⇒ 水溶剤 ⇒ フロアブル ⇒ ドライフロアブル(DF) ⇒ 顆粒水和剤(WDG) ⇒ 水和剤

*当防除暦の複製・コピーを禁止します。